

## 第9回 新潟県地域糖尿病療養指導士 認定更新のためのスキルアップトレーニング

新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構  
会長 八幡和明

### ～糖尿病と眼疾患について理解し、患者指導に活かそう～

清秋の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構では、糖尿病療養指導士を修得後の皆様のスキルアップとネットワークづくりを目的に後期研修を開催しております。

第9回目は、～糖尿病と眼疾患について理解し、患者指導に活かそう～をテーマに、より良い療養指導を考えていきたいと思っております。

糖尿病3大合併症の一つである糖尿病網膜症により失明する患者は、毎年4,000人を超えると推定されており、日本では後天性の失明原因の第一位となっています。様々な眼疾患の早期発見の鍵となる特徴的な初期症状、検査・治療について学び、合併症発症、悪化のリスクを減らすことを目的に、療養指導を行うことが重要です。今回は、これらについて考える機会にしたいと思っております。

認定更新のための単位を取得できる研修会にもなっておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】 平成26年12月7日(日) 13:00～16:30

【場所】 新潟テルサ 3階 大会議室

〒950-1141 新潟県新潟市中央区鐘木 185-18 Tel:025-281-1888

【参加費】 1,000円

- |             |  |
|-------------|--|
| 12:30～13:00 | 受付   |
| 13:00～13:05 | 開会のあいさつ<br>新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構 会長<br>長岡中央総合病院 副院長・糖尿病センター長 八幡和明先生  |
| 13:05～14:05 | 【第1部】講演：「糖尿病と眼疾患」<br>～糖尿病患者さんが健やかに生きるために、私達ができること～<br>講師：済生会新潟第二病院 眼科部長・診療第2部部长 安藤伸朗先生                 |
| 14:05～14:35 | 【第2部】講演：「糖尿病と眼について 網膜症と内科的治療」<br>講師：中川内科医院 中川 理先生  |
| 14:35～14:45 | 休憩   |
| 14:45～16:25 | 【第3部】グループワーク「糖尿病患者のために私達ができること」<br>ファシリテーター：糖尿病看護認定看護師<br>済生会新潟第二病院 西山陽子 県立新発田病院 大瀧陽子<br>長岡中央総合病院 丸山順子 |
| 16:25～16:30 | 閉会のあいさつ<br>新潟県地域糖尿病療養指導士認定機構 会長<br>長岡中央総合病院 糖尿病センター 八幡和明先生   |